

## C02 濃度から環境改善で快適なオフィスへ『空気の見守り』

### ■課題

多くの人が集まる店舗、商業施設では「3密」(密閉・密集・密接)状態になりやすく、ウイルス感染拡大を生みやすい状況になっています。店舗側が十分な対策を取っている状況下においても、消費者が店舗や施設の三密状況が分からない不安による外出控えが、集客に苦慮する原因の一つとして挙げられています。

### ■概要・期待効果

空気中の二酸化炭素濃度を計測するため、室内に CO2 センサーを設置して「センサーデータ可視化サービス:SR-APPEAR」を用いて二酸化炭素濃度データの常時監視(リアルタイム計測・ビジュアル表示)で来店客に施設内の安心・安全を伝えます。また、初期設定で設定された一定以上の濃度検出時には自動的にアラート警告を現場従業員に通知して換気を促します。

